社会福祉法人 愛育会
認定こども園
あけぼの愛育保育園
AKEBONO AIIKU NURSERY SCHOOL

# め　ば　え

15 Anniversary

令和 8年 8月 31日 第6号

## HUG KUMI メッセージ

本来ならお盆を過ぎると「残暑」そして9月に入ると「初秋」という言葉を使いますが、まだまだ「秋」には程遠い気温ですね。とはいえ、ブドウの実やコスモスのつぼみ 朝夕少しだけ涼しさを感じることもでき、きっとこうしてあっという間に「冬」を迎えることになるのかしら…と思っています。

熊本地震から一か月、さらに能登での水害、加えて福井でも…。自然災害があちこちで起きている中、保育中に何かが起きたとき、果たして本当に子どもを護れるのか、保護者への連絡は順調だろうかと、園の避難訓練や通報や食の備え等いつも以上に見直しをしているところです。保護者の皆様も、「何か」が起きたときの子どもの引き取り、その後の連絡の取り方等今一度見直していただきますようお願いします。

そんな中でも子どもたちのワクワクが止まらない興味や集中の持続、仲間意識等育ちは止めることが無いように、それぞれのクラスの課題やねらい、その子自身の課題等整理しながら保育実践をいたします。

とはいえ、猛暑の夏の疲れが出るのは今から・・・**暑さバテは知らない間にたまっていきます。** 十分な栄養と睡眠と休養は子どもにも大人にも必要です。秋へ向かう体力や抵抗力をつけるためにも、十分ご配慮ください。

**＊熊本地震への募金：16,228円（8月31日現在）ご協力ありがとうございます。**
**引き続きよろしくお願いいたします。**

## ＜9月　行事予定＞

１日（火）：はじめの会
４日（金）：英語遊び（にじ組希望者）
１１日（金）：運動遊び（つき組希望者）
　　沼小学校見学（にじ組）
１５日（火）：誕生会

## ＜お知らせ＞

１日は『はじめの会』です。
宙組は、制服での登園に
なります。
　制服・体操服等の記名の
確認をよろしくお願いします。

## ＜職員キャリアアップの為の研修＞

８日（火）：子どもの言葉を豊かにする研究研修会＜吉永・永野＞
　　夕方オンライン講座＜津山＞
９日（水）：新任保育士研修＜川下・徳王・中野＞
１０日（木）：福岡県保育協議会保育士会研修研究大会＜園長・白石＞
１２日（土）：器楽研修＜津山・中野＞
２５日（金）～２７日（日）：特別口座＜中村＞

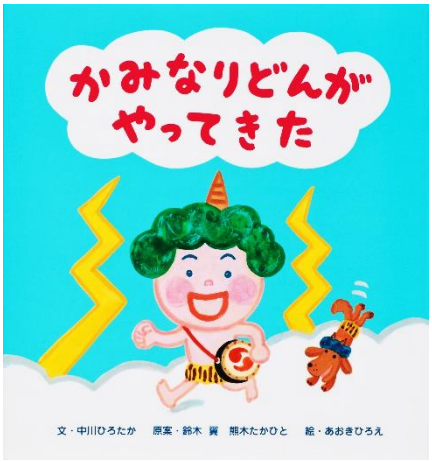
※園内研修も積極的に組み入れて実施

## 教えて！○○組

今月は＜きらきら組＞から大人気の手遊び歌
『かみなりどんがやってきた』を紹介します

保育者が
「隠すのは・・・頭！お腹！」と
顔や体の部位を伝えると
「ここ？」と保育者に尋ねながら
手で隠しています！
　最後の「セーフ。イエス！」と
いうガッツポーズもとっても
かわいいです！
　是非、ご家庭でも一緒に
遊んでみて下さいね！

絵本
『かみなりどんがやってきた』も
大好きで、読み聞かせを楽しんで
います♪



# 保育室より　～今月のねらい～　海組

## ふわふわ組

★個々の発達にあった遊びを保育者と一緒に楽しむ

　新しい友だちが入園。新しい環境で安心して過ごすことができるように、触れ合い遊びを通じて信頼関係を築いたり、園内散歩や好きな遊びを思い切り楽しんだりします。

## ゆらゆら組

★ごっこを通じて、簡単な言葉のやりとりや友だちと同じ場で遊ぶ楽しさを味わう

　「行ってきます」「どうぞ」等それぞれ話すことを楽しんでいます。ごっこ等を通して、保育者が仲立ちとなりながら、友だちへの関心を高め 言葉のやり取りや楽しめるようにします。

## きらきら組

★遊びの中で保育者を介して友だちと対話を楽しみながら、少しずつ語彙を増やしていく

　子どもたちのやり取りや気づき等を言葉に置き換え伝えたり、絵本を通して言葉の楽しさを味わったりします。

# 保育室より　～今月のねらい～　宙組

## ほし組

★友だちとルールのある遊びを楽しんだり、
楽器の使い方を知り、音を鳴らす楽しさを
味わったりする

鬼ごっこやかくれんぼ等の簡単なルールの
遊びを通し、ルールを守って遊ぶ楽しさを
味わいます。
また、鈴・タンバリン等の楽器の正しい持ち方・
使い方を知らせ、音を鳴らす楽しさを
味わえるようにします。

## つき組

★身近な自然に触れ、友だちと思いや考えを
伝え合い、季節の変化に興味・関心をもつ

園外散歩を通じて、近隣の自然に
触れ、虫や落ち葉を観察したり、
図鑑で調べたりして関心を深めます。
また、友だちと一緒の活動を
楽しみながら、互いに思いや考えを
伝え合う経験を増やしていきます。

## にじ組

★活動の中で友だちと互いの思いや考えを
伝え合い、認め合いながら、
達成感・充実感を共有する

自分の意見を安心して周りに
伝えられるように配慮しつつ
友だちの頑張っている姿や、困っている
様子に気づけるようにします。
また、互いの思いを受け入れながら
折り合いをつけ、チームでの活動の中で達成感・
充実感を味わえるようにします。